

視聴覚教育

NO 161

発行日
2. 3. 15発行
岡崎市AVL編集
広報委員会

岡崎の視聴覚教育の一年

本年度は、平成元年八月二十二日(火)、二十三日(水)の二日間にわたって岡崎市民会館を会場として開催された平成元年度東海北陸地区視聴覚ライブラリー研究協議会を、一つの目標としてスタートした年度といえる。

研究協議会は「生涯学習の援助・促進を図るための視聴覚センター・ライブラリーの在り方について」を研究主題とし、基調講演、分科会、シンポジウムなどがもたれた。本会には、県内外から七〇〇余名におよぶ社会教育関係者、学校教育関係者が参加し、盛会であった。

このような大会の開催とともに、岡崎の視聴覚教育推進の中で、本年度も、全国レベル、県レベルでの評価を受けて、受賞があいついだ。

全国関係では、甲山中学校が応募した『生氣溢れる授業』を目指すメディアの活用」と題した論文が日本視聴

覚教育賞、奨励賞を受賞した。そして、全国自作視聴覚教育コンクールにおいては、二本のビデオ作品が入賞した。「とうろうづくり」(視聴覚ライブラリー・社会科部制作、小五社会対象)と「Body Language」(英語部・中三英語対象)の二作品である。さらに、本年度開設された松下視聴覚教育研究賞論文で、甲山中学校が文部大臣賞を受賞し、平成二年五月に、東京で表彰されることになっていく。

県関係においては、まず、県自作OHP・TPコンクールでの入賞である。特選五、入選一六、佳作二八、計四九点という成果を得た。次に、県自作視聴覚教材コンクールでは、最優秀を得た「矢作川と指標生物」(視聴覚ライブラリー・理科部、中三理科対象)をはじめ、出品した七点すべてが入賞した。またNHK杯全国中学校放送コンテスト愛知県大会のアナウンス部門入選(常磐中)朗読部門優良賞(常磐中)、ラジオ番組部門入選(常磐中)がみられた。同様に、NHK杯小学校放送コンテスト愛知県大会では、アナウンス部門で優良賞(井田小)を受賞した。

一方、市の理解により、機器の整備も進められていく。とくに、注目できるのは、より高性能のパソコンを導入してほしいとの中学校の要望のもとに、全中学校に一六ビットパソコンが一台ずつ設置されたことである。

この一年間をふり返ってみると、本年度も、社会教育関係・学校教育関係両面にわたって多くの成果をおさめた年度といえる。



最優秀賞はじめ七点入賞

平成元年度(第二十四回)愛知県自作視聴覚教材コンクール入賞作品発表会が、二月一日(水)に愛知県教育センターで開催された。今回の応募総数は一三五点、うち入賞数五十四点であった。岡崎からは、七点を出品し、最優秀賞を含め、七点すべてが入賞した。

●最優秀賞・ビデオ「矢作川と指標生物」(中三理科)
視聴覚ライブラリー・現職教育理科部

●優秀賞・ビデオ「Welcome to our class」(中二英語)
現職教育英語部視聴覚研究部

・ハミリ「雅楽伝承」(一般)
視聴覚ライブラリー

●優良賞・ビデオ「ごみはどこへ」(小四社会)
視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

・ビデオ「高齢化社会を考える」(中二社会)
視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

・ビデオ「ふれあい」(一般)
視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

●佳作・ビデオ「岡崎のハウス団地」(小五社会)
視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

なお、次のように審査講評、助言をいただいた。今後の

作品制作の参考にしてほしい。

- ・教材的な要素と感動的な要素のミックスの仕方。
- ・作品全体に留意して制作とともにワンカットにも注意。
- ・タイムリーな作品の制作にも配慮を。

ライブラリーだよ

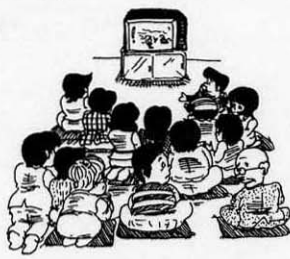
ライブラリーでは、各行事の記録をビデオで撮影し、短く編集して、市役所内の待合場所放映してあります。一度ご覧ください。(毎日午前11時から)また、いろんな行事も記録して活用をしています。お持ちのテープにダビングサービスもしていますのでご利用ください。

●主な行事記録(平成元年度)

- ・家康行列 30'
- ・中学校総合体育大会 30'
- ・岡崎観光夏まつり 30'
- ・秋の市民まつり 30'
- ・チエコ少年少女合唱団 128'
- ・岡崎のハーモニー 60'
- ・はなしことばリフレッシュ 189'
- ・岡崎PTAコーラス 219'
- ・市民大学ほか各種講演会 各 120'

□お知らせ

来年度の教材配達は、四月十日(火)からです。



◆編集後記◆

月報の印刷を業者に依頼して美しい紙面をお届けできるように、2年が過ぎます。今年度の実践報告は、視聴覚機器の幅広い活用を報告することができました。来年度は更に内容の充実をはかりたいと思います。